

第25号

令和7年
10月15日発行

シルバー よりい

会員状況 男性／274名 女性／95名 合計 369名（令和7年9月1日現在）

表紙：『錦秋の雀宮公園』

写真提供：寄居町プロモーション戦略課

理事長ご挨拶



理事長
花輪利一郎

会員の皆様並びに寄居町をはじめ関係機関の皆様には、平素より当センターの運営にご理解・ご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。
お蔭をもちまして、予定していた諸事業も順調に進み先の定時総会においては上程した全議案をご承認いただくことができました。
ご来賓をはじめ会員の皆様には改

めて感謝申し上げます。

さて、人口減少、少子高齢化が進展し、高齢者のより一層の活躍が期待される中、シルバー人材センターは、地域の日常生活に密着した就業機会を提供することにより、高齢者の社会参加を促進し、生きがいの充実、健康の保持増進、ひいては地域社会の活性化、医療費や介護費用の削減、孤独・孤立の防止などに貢献しています。特に、最近の調査では、後期高齢期におけるセンターでの活動継続が、介護予防に一定の効果を与えることが示されたところ です。

「高齢者等の雇用の安定等に

関する法律」において、七十歳までの就業機会の確保が企業の努力義務とされ、希望する者が働き続けられる社会の実現に向け、国は環境の整備を進めており、会員の確保は難しくなる状況です。また、寄居町の高齢化率は、年々上昇しているものの、6年度末の高齢者数は、前年度より減少しており、会員数も5年ぶりに前年度より8名減少してしまいました。

会員の高齢化も年々進んでいることに加え、社会経済情勢の変化によりセンターの事業環境も厳しくなってきたておりますが、従来の伝統的な職種に留まらず、新たな職域への進

出、人手不足分野等での就業機会の開拓など、地域の課題を踏まえた積極的な取組の強化にも果敢に取り組んでまいります。

センターの持続的な発展の要となる会員の拡大に向け、全シ協が掲げる「新たな仲間づくり計画」に基づき、女性会員の拡大や新規入会促進・退会抑制等の取組をより強力に推進してまいりますので、一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様並びに関係各位の今後のご健勝とご多幸を心からご祈念申しあげ、ご挨拶いたします。

令和7年度執行体制

定時総会・理事会などにより令和7年度の執行体制が決まりました。

(順不同・敬称略)

役員

理事長	花輪利一郎 (特別会員)
副理事長	八木 昇 (会 員)
専務理事	田中 勝章 (事務局長)
理 事	中島 一好 (会 員)
理 事	栗原 初男 (会 員)
理 事	柴崎 安幸 (会 員)
理 事	塚越 正志 (会 員)
理 事	田中麻里子 (会 員)
理 事	関 美佐江 (会 員)
理 事	大野 順一 (老ク連合会長)
理 事	大平 久幸 (連合区長会長)
監 事	堀田ちか子 (会 員)
監 事	町田 理嘉 (町福祉課長)

安全適正就業委員

委員長	佐藤 博 (地域組織)
副委員長	中島 一好 (理事選任)
委員	栗原 初男 (理事選任)
委員	杉田 昇 (地域組織)
委員	徳丸 義秋 (地域組織)
委員	大久保郁子 (地域組織)
委員	石井 誠規 (地域組織)
委員	田島 博之 (地域組織)
委員	今野 善邦 (地域組織)

地域班長

市 街 地	須々木昭夫
西部1班	中村 邦夫
西部2班	大森準一郎
桜沢1班	中村 芳夫
桜沢2班	佐藤 宏
折原1班	関根 好八
折原2班	福田 憲悦
鉢形1班	金子 静夫
鉢形2班	石井 誠規
鉢形3班	吉田 勇
男衾1班	中島 敏樹
男衾2班	滝沢 好廣
男衾3班	大久保貴美男
男衾4班	高橋 一美
男衾5班	関根 一郎
男衾6班	時田 弘行
用土1班	白澤 賢治
用土2班	小林 敬二

令和
7年度

定時総会を開催

令和7年度の定時総会は6月27日
カタクリ体育センター多目的ホール
で開催されました。

議決権を有する会員366名に對
し、委任状273名を含め313名
が出席しました。

来賓に峯岸克明寄居町長、保泉周
平寄居町議会副議長をお迎えしご祝
辞を頂戴いたしました。

議長に花輪利一郎理事長が選出さ
れ、議事に入りました。

報告事項では始めに、堀田ちか子
監事から監査報告があり、令和6年
度収支決算等上程した議案はすべて
承認されました。

報告事項

- 1 監査報告
- 2 令和6年度事業報告について
- 3 令和7年度事業計画について
- 4 令和7年度収支予算について

審議事項

- 第1号議案 令和6年度収支決算
について
- 第2号議案 役員の選任について



事務所移転費用準 備資金積立の開始

センターの事務所は、寄居町から
無償でお借りしておりますが、数か
所で雨漏りがある等老朽化が進んで
おります。

理事会では、移転について検討を開
始し、移転に必要な費用の積立を
始めることとなり、特定費用準備資金
等取扱規則の制定を行いました。

令和10年度を目途に移転する予定
で、移転に必要な経費として、令和
9年度までに300万円を積立する
計画です。令和6年度は、665、
905円の積立を行いました。

10名に

永年勤続表彰

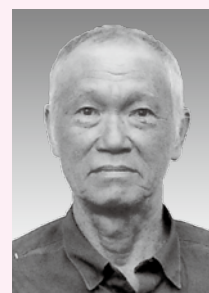
定時総会の席上、センター表彰規
程に基づき、永年勤続表彰（勤続10
年）が行われました。



今年度の受賞者は平成26年4月1
日から平成27年3月31日までに入
会した10名です。関根好八（折原
1班）さんが代表して表彰状を受領
されました。花輪理事長から祝辞を
頂戴し、受賞者を代表し轟幸子（男
衾6班）さんが謝辞を述べられまし
た。会場の皆さんから温かい拍手が
送られました。

受賞者5名の方の紹介をさせてい
たきます。

永年勤続受賞者（順不同・敬称略）



松本 文平
（折原1班）

友人に紹介してもらい会員に
なりました。折原小学校の校務
員として、7年、植木・草刈り
班として4年目になります。植
木の手入れの後、お客さんか
ら、感謝され仕事にやりがい
を感じます。これからも、健康と
ケガに気を付けて、仕事を続け
たいと思います。



関根 好八
（折原1班）

私の健康維持は、仕事が無い
日は「湯かつこ」のサウナに入
り、日頃の疲れを取り除き、リ
ラックスして常時病気になる
ようないつまでも元気でいるこ
とを願っています。

いつも感謝を忘れずに前を向
いて生きていきます。



野村 金次
(男衾5班)

この度は永年勤続表彰を賜り、感謝申し上げます。

思えば第一回剪定講座に参加したのが切っ掛けで登録し、現在は小学校の校務員として、美化活動等をしております。子ども達の成長を見守りつつ、自身の健康にも恙無くと、励んでおります。



花木 久
(男衾3班)

この度は永年勤続賞、誠にありがとうございます。

私はシルバー人材センターに入会以来、清掃の仕事についております。早いもので十年が経ちましたが、これからも安全と健康に気をつけながら仕事に励みたいと思います。



轟 幸子
(男衾6班)

栄誉ある永年勤続表彰を頂き、大変に嬉しく思っています。

10年という歳月は、あっという間に過ぎ去ったように思います。これもひとえに、職場の方々の理解と会員の皆様、そして地域の方々のご指導とお力添えがあったからこそと感謝を致しております。



「チエブクロー」は、優しく真面目で、とても物知りです。

受賞者5名の方は、ご紹介できませんでしたが、「受賞は、大変うれしい。これを励みに今後とも仕事を続けて行きたい。」と口々におっしゃられておりました。

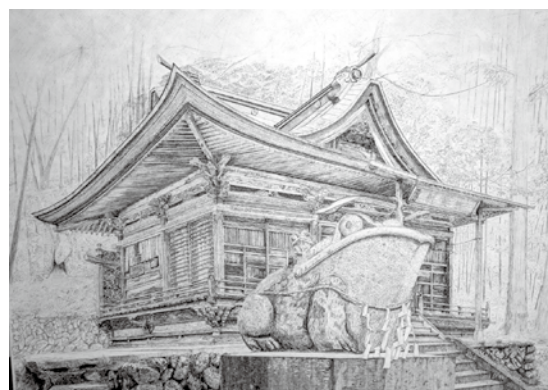
シルバーでの就業は、フレイルの予防にも効果があります。今後の更なるご活躍を祈念しております。

第73回 埼玉県美術展覧会 会員2名入選

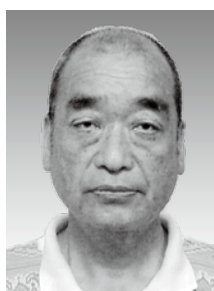
県内最大規模の公募展「第73回埼玉県美術展覧会」(埼玉県、県教育委員会、県美術家協会主催、埼玉新聞社など後援)で会員2名の方が入選(洋画部門)されました。



大谷 充秀さん「あしがくぼ溪谷」



永嶋 幹敏さん「姥宮神社」



大谷 充秀
(桜沢1班)

9年前から絵を始めました。県展への出展は今回で4回目です。昨年は、FM NACK5賞をいただきました。絵を描くことが楽しいので今後も続けて行きます。



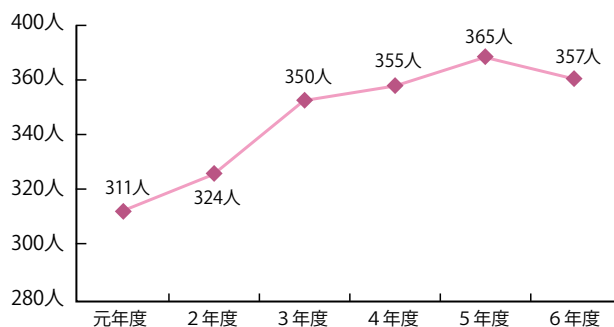
永嶋 幹敏
(市街地1班)

今回で2度目の出展でした。今回入選できなければ、やめようと考えていました。入選できて本当にうれしいです。新たな創作意欲が湧いてきました。

会員数の年度別推移

令和年度	計	男性	女性
元年度	311人	251人	60人
2年度	324人	259人	65人
3年度	350人	275人	75人
4年度	355人	276人	79人
5年度	365人	281人	84人
6年度	357人	268人	89人

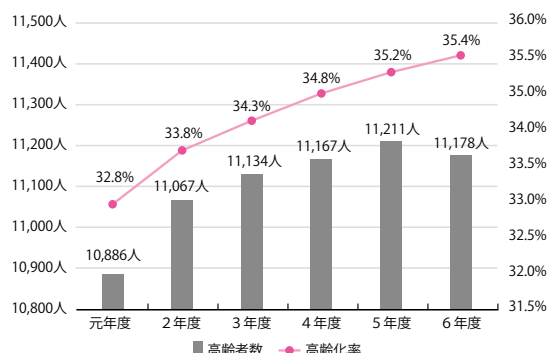
●令和6年度の会員数は5年ぶりに前年度より減少しました。



高齢者数と高齢化率の推移

令和年度	高齢者数	高齢化率	全人口
元年度	10,886人	32.8%	33,141人
2年度	11,067人	33.8%	32,755人
3年度	11,134人	34.3%	32,462人
4年度	11,167人	34.8%	32,106人
5年度	11,211人	35.2%	31,894人
6年度	11,178人	35.4%	31,535人

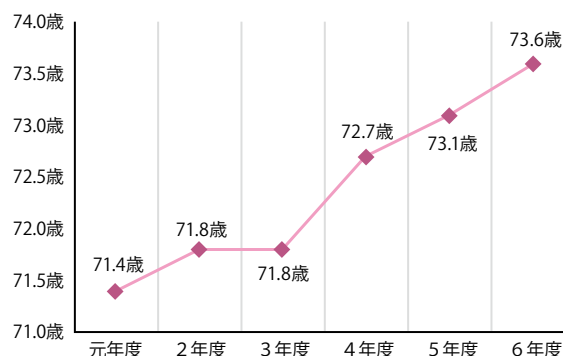
●高齢化率は毎年直線的に増加しているが、高齢者数は、令和5年度がピークで、令和6年度は減少しました。
※高齢化率：高齢者（65歳以上）数÷全人口×100



会員平均年齢の推移

令和年度	全体	男性	女性
元年度	71.4歳	71.2歳	72.2歳
2年度	71.8歳	71.6歳	72.4歳
3年度	71.8歳	71.6歳	72.4歳
4年度	72.7歳	72.5歳	73.1歳
5年度	73.1歳	73.0歳	73.1歳
6年度	73.6歳	73.5歳	74.0歳

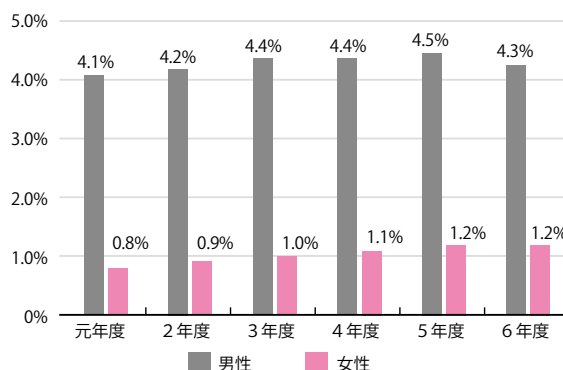
●6年度の全体の平均年齢は、元年度と比べ2.2歳も上昇しました。



男女別会員入会率の年度別推移

令和年度	男性	女性	全体
元年度	4.1%	0.8%	2.3%
2年度	4.2%	0.9%	2.4%
3年度	4.4%	1.0%	2.6%
4年度	4.4%	1.1%	2.6%
5年度	4.5%	1.2%	2.7%
6年度	4.3%	1.2%	2.7%

●女性の入会率は、男性と比べかなり低い。男性の4分の1程である。
※入会率：会員数÷60歳以上の人口×100



令和6年度 事業実績

グラフで見る事業実績状況

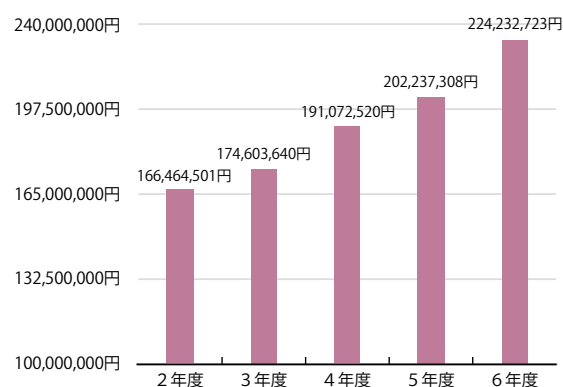
令和6年度 正味財産増減計算書比較表

(単位：円)

科目	6年度	5年度	増 減
経常収益			
受託事業収益	224,232,723	202,237,308	21,995,415
労働者派遣事業等受託収益	2,849,732	2,098,369	751,363
受取会費	753,655	754,986	△ 1,331
受取補助金等	19,678,000	19,468,000	210,000
雑収益等	519,004	20,556	498,448
経常収益計	248,033,114	224,579,219	23,453,895
経常費用			
事業費	243,422,740	221,214,381	22,208,359
管理費	4,302,529	3,632,440	670,089
経常費用計	247,725,269	224,846,821	22,878,448
当期経常増減額	307,845	△ 267,602	575,447
当期経常外増減額	△ 1	0	△ 1
当期一般正味財産増減額	307,844	△ 267,602	575,446
一般正味財産期首残高	45,920,498	46,188,100	△ 267,602
一般正味財産期末残高	46,228,342	45,920,498	307,844

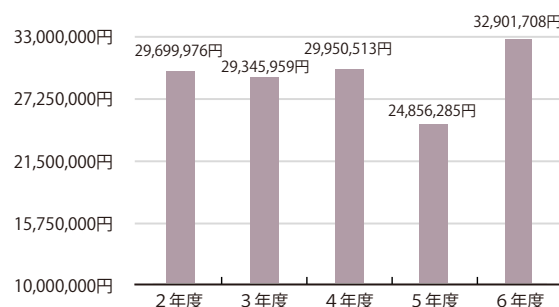
請負事業実績契約額（受託者別）の推移

令和年度	契約金額（円）	契約金額の内訳（円）		
		公 共	企業等	個 人
2年度	166,464,501	45,423,412	87,179,843	33,861,246
3年度	174,603,640	43,908,325	97,367,201	33,328,114
4年度	191,072,520	51,833,565	105,000,689	34,238,266
5年度	202,237,308	58,948,504	108,610,874	34,677,930
6年度	224,232,723	70,075,326	107,163,485	46,993,912



派遣事業実績の推移

令和年度	契約金額（円）	受注件数	就業延人員
2年度	29,699,976	24	4,215
3年度	29,345,959	24	4,149
4年度	29,950,513	21	4,134
5年度	24,856,285	15	3,020
6年度	32,901,708	15	3,870



団体傷害保険と 総合賠償責任保険

センターでは、会員の皆さんが安心して就業できるよう団体傷害保険と総合賠償責任保険に加入しています。



団体傷害保険は、会員がセンターの提供した仕事に従事しているときに、事故等により障害等を被った場合、一定の補償を行うものです。

保険金の種類ごとにそれぞれ保険金額が定められています。

総合賠償責任保険は、会員が各種の仕事を遂行中に、他人の身体・財物に損害を与えた場合、それを担保する保険です。

事故が起きた時の対応として、負傷等を負った場合は、救急搬送の要請あるいは医療機関での受診など、負傷者の安全確保を最優先にしてください。

その後、速やかに、事故の状況、ケガの状態をセンターに連絡・報告をしてください。



● 事業の目的としくみ ●

◎目的

地域の高齢者が、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、

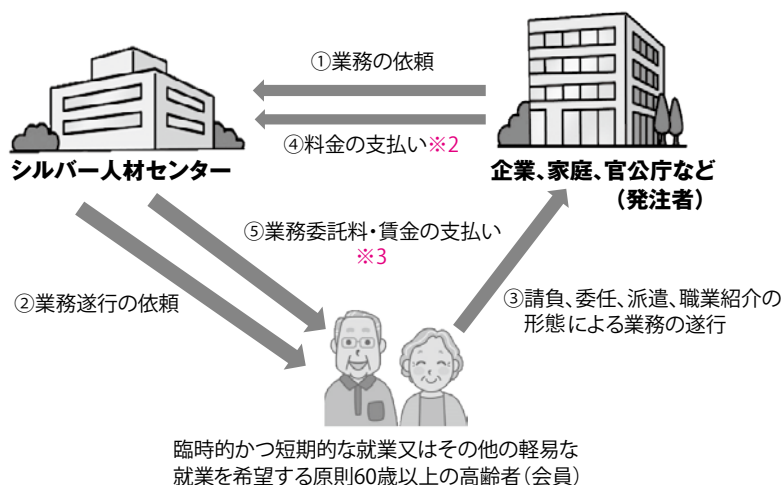
- ①長年培った知識・経験・技能を生かして就業することにより、
 - ②豊かで積極的な高齢期の生活と社会参加による生きがい充実するとともに、
 - ③地域に活力を生み出し、地域社会の福祉と活性化に寄与すること
- を目的としています。



◎事業のしくみ

シルバー人材センターは、企業、家庭、官公庁などから業務の依頼を受け、次の①から③のいずれかの形態により、臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な就業を希望する高齢者(会員)に、働く場を提供します。

- ①センターが業務を受注した上で、その業務を会員に委託(会員による請負等)
- ②センターが企業等に対して、業務を担う人材として会員をあっせん(労働者派遣又は職業紹介)
- ③センターが、会員と企業等とのあいだの請負関係の成立をコーディネート(包括的契約) ※1



※1 就業条件の確認、代金の請求・支払等の事務はシルバー人材センターが間に入っています。

※2 包括的契約による場合、業務委託料は料金の一部としてシルバー人材センターに支払います。

※3 シルバー人材センターからの委託による場合、業務委託料は「配分金」という名称で支払われます。労働者派遣により業務を遂行する場合、賃金は派遣元事業主(連合本部)が会員に支払います。職業紹介により雇用された場合、賃金は発注者が支払います。

臨時的・短期的な業務	おおむね月10日程度以内
軽易な業務	おおむね週20時間を超えないことを目安

随時
募集中

寄居町シルバー人材センター

会員募集

女性会員大歓迎！



□60歳以上の方

□寄居町在住で健康で働く意欲のある方

(団体傷害保険と総合賠償責任保険に加入してます)

ぜひお問い合わせください

働く × 楽しむ



いきいき
健康

草刈り 植木剪定 清掃 建具 樹木伐採
施設管理 工場軽作業 草むしり
駐車場管理 簡単な大工仕事 屋外軽作業
ほか



ご家庭・企業・事業主のみなさまへ

寄居町シルバー人材センターでは

お仕事のご依頼をお待ちしております

お問
合せ

公益社団法人

寄居町シルバー人材センター

電話番号：048-581-3451

ホームページ：<https://yorii-sc.or.jp>

メールアドレス：yorii-sc@water.ocn.ne.jp

